作成日 : 2015 年 7 月 22 日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : OATショックカーフロアブル
 会社名 : OATアグリオ株式会社
 住所 : 東京都千代田区神田小川町 1-3-1 NBF 小川町ビルディング 8 階
 担当部署 : 品質保証室
 電話 : 088(684)0220
 FAX : 088(686)7055
 緊急連絡先電話番号 : 03(5283)0262 (事業推進部)
 整理番号 (SDS No.) : OAT0227-4

2. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物
 化学名 (又は一般名) : ダイムロン・テニルクロール水和剤

成分名	含有量 (%)	CAS No.	化審法番号	安衛法番号
1-(α , α -ジメチルベンジル)-3-(パラトリル)尿素 (一般名: ダイムロン)	28.0	42609-52-9	(3)-3227	4-(13)-64
2-クロロ-N-(3-メキシ-2-テニル)-2',6'-ジメチルアセトアニリド (一般名: テニルクロール)	4.0	96491-05-3	-	8-(6)-147
水、界面活性剤等	68.0	-	-	-

3. 危険有害性の要約

最重要危険有害性

有害性

眼を刺激する可能性がある。

環境影響

水生生物に対して有害である。

物理的及び化学的危険性

通常の実験方法では危険性はない。

4. 応急措置

吸入した場合

直ちに空気の清浄な場所へ移動させる。深呼吸すると共に、多量の水、温水又はうがい薬を用いてうがいをし、医師の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合

直ちに水で洗い流した後、石鹼でよく洗い落とす。衣服類の上から汚染した場合は直ちに身体から取り除き、同様に措置する。汚染された衣類は他の物と区別してよく洗うこと。刺激等の異常が認められる場合には医師の診断を受ける。

眼に入った場合

直ちに流水にて 15 分間以上の洗眼を行う。洗眼の際、まぶたを指でよく開いて、眼球、まぶたのすみずみまで水がよく行きわたるように洗浄する。刺激又は発赤等の異常が認められる場合には眼科医の診断を受ける。

飲み込んだ場合

直ちに水で口腔内を洗浄する。可能であれば、指をのどに差し込んで吐き出させ、直ちに医師の診断を受ける。被災者に意識のない場合には口から何も与えてはならない。

5. 火災時の措置

消火剤

水、粉末、二酸化炭素、化学消火剤あるいは泡消火剤を使用する。

火災時の特定危険有害性：

燃焼ガスには一酸化炭素、窒素酸化物、硫黄酸化物、塩化水素等が含まれるため、消火作業の際に煙を吸入しないように注意する。

特定の消火方法

放水による消火の場合、本品を高濃度に含有する液が河川等に流出しないように注意が必要である。

周辺火災の場合であって、何ら危険性を伴わない場合には、火災延焼のない安全な場所に移動させることが望ましい。移動できない場合には、容器とその周辺に散水して冷却させる。

消火を行う者の保護

自式空気呼吸器及び／又は火災の状況に応じた適切な保護具を着用し、風上の安全な距離から消火作業を行う。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項

回収作業は、必ず漏洩規模に応じた適切な保護具(暴露防止措置参照)を着用して風上で行い、蒸気の吸入、皮膚や眼との接触を防止する。

屋内で漏洩した場合には、回収作業中と作業後に換気を行う。

環境に対する注意事項

河川等に排出されて環境への影響を起こさないように注意する。

除去方法

可能であれば直ちに漏洩源を止める。

大量の場合には盛土で囲って漏洩規模の拡大を防ぎ、砂やおがくず等に吸着させ、密閉可能な容器に回収し、廃棄する。

少量の漏洩や回収残渣は布等で拭き取る。

7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱い

本品の取扱い時には、暴露防止の為に必ず適切な保護具(暴露防止措置参照)を着用し、作業時には換気や局所排気を行う。

蒸気やミストの吸入、皮膚や眼への接触、及び経口摂取は避ける。作業後には必ず手や顔を十分に洗浄する。本品が付着した衣類等は再使用前に必ず洗濯する。

使用にあたっては、用法・用量を遵守する。本品の用途以外に使用しない。

保管

農薬取締法に定めるところに従う。

通気性の良い乾燥した冷暗所に密封して保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策

作業場の換気を行うとともに、局所排気装置を設置する。

管理濃度

管理濃度(作業環境評価基準(昭和63年労働省告示第79号))は設定されていない。

許容濃度

日本産業衛生学会およびACGIHは、本品に対する許容濃度を設定していない¹⁾。

保護具

- 呼吸器用の保護具 : 防毒マスクまたは空気呼吸器
- 手の保護具 : ゴム手袋
- 目の保護具 : 保護ゴーグル
- 皮膚及び身体の保護具 : 長袖の作業衣、安全靴

適切な衛生対策

- 作業後には手や顔を十分に洗浄する。的確な工業衛生管理に則った換気及び清掃を実施する。
- 作業着は再使用前に洗濯する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

- 形状 : 水和性粘稠懸濁液体
- 色 : 淡褐色
- 臭い : 僅かな特異臭
- pH : 7.0-8.0

物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲

- 沸点 : データなし
- 融点/凝固点 : データなし
- 分解温度 : データなし

引火点 : なし

発火点 : データなし

蒸気圧 : データなし

蒸気密度 : データなし

比重/密度 : 1.07±0.03

溶解性

水に対する溶解性 : データなし

オクタノール/水分配係数 (log Pow) : データなし

その他のデータ

爆発特性 : データなし

10. 安定性及び反応性

安定性

通常の保管条件では安定。

避けるべき条件

危険な反応の原因となる条件は知られていない。

避けるべき材料

危険な反応の原因となる化学物質は知られていない。

危険有害な分解生成物

燃焼ガスには、一酸化炭素、窒素酸化物、硫黄酸化物、塩化水素等が含まれる。

11. 有害性情報

急性毒性

LD₅₀ : >5000 mg/kg(ラット♂♀、経口)

LD₅₀ : >2000 mg/kg(ラット♂♀、経皮)

局所効果

眼刺激性 : 刺激性なし

皮膚刺激性 : 刺激性なし

感作性

陰性

12. 環境影響情報

生態毒性

魚毒性 LC₅₀(96 時間) : 21 mg/L(コイ)
 急性遊泳阻害性 EC₅₀(48 時間) : 618 mg/L(オオミジンコ)
 藻類生長阻害性 EbC₅₀(0-72 時間) : 0.0469 mg/L(藻類)

13. 廃棄上の注意

廃棄は焼却処分とする。ただし、燃焼時に一酸化炭素や窒素酸化物、硫黄酸化物、塩化水素等が発生するため注意しながら少量ずつ焼却する。

外部に処理を委託する場合は、知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する(地方公共団体が処理を行っている場合には、地方公共団体に委託する)。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

番号 : 非該当

クラス : 非該当

輸送の特定の安全対策及び条件

容器に破損、漏れ等のないことを確認し、転倒、落下、損傷がないように積載する。荷崩れ防止策を講じるとともに、直射日光や雨を遮断するための措置を講じる。容器の破損等を防ぐため、乱雑な取扱いを行わない。

15. 適用法令

農薬取締法

登録番号 第 23678 号

要流出防止措置農薬(農薬使用基準第 7 条、別表 1、36 ダイムロン)

毒物及び劇物取締法

非該当

労働安全衛生法

名称等を通知すべき有害物: 非該当

化学物質管理促進法(PRTR)

非該当

16. その他の情報

参考文献

- 1) 産業衛生学雑誌, 52, 221 (2010)
 2005 TLVs and BEIs (ACGIH)

連絡先

製品に関する問い合わせ先: コールセンター0120-210-928

中毒に関する緊急問い合わせ先: 公益財団法人 日本中毒情報センター

中毒 110 番	一般市民専用電話 (情報提供料: 無料)	医療機関専用有料電話 (情報提供料: 1 件 2000 円)
大阪 (365 日、24 時間対応)	072-727-2499	072-726-9923
つくば (365 日、9~21 時対応)	029-852-9999	029-851-9999

責任の限定について

安全データシートは、化学製品を安全に取扱うための参考情報として、当該製品を取扱う事業者
に提供されるものであって、安全を保証するものではありません。また、ここに記載された数値は、規
格値や品質を保証する数値ではありません。

この安全データシートは、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、
本品(当該製品)に関する全ての情報が網羅されているわけではありません。また、記載内容は当
該製品の一般的な取扱いについて記載したものです。従いまして、当該製品を取扱う事業者は、
個々の取扱い等の実情に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、この安
全データシートを活用されるようお願いいたします。